

ロウ細工のような質感の変わった花。

< 植物名 >

カメラウキウム
ワックスフラワー
ピンク

水やり

過湿を嫌うので水の与え過ぎには注意する。

置き場所

冬場は室内、春～秋は室内外出来るだけ日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

弱アルカリ性で砂質の用土が適している。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

軽い霜程度なら耐えるので、暖地であれば戸外でも冬越し出来る。

使い方 鉢植え、花壇、切花、ドライフラワー

学名 Chamelaucium uncinatum

英名 Geraldton waxflower

属名 ワックスフラワー

科名 フトモモ

性状(分類) 常緑低木

原産地 オーストラリア

花の色 ピンク

開花期 冬～春

購入時期

草丈 ~3m

ID 165

季節 冬、春

JFコード 23062



冬越しと置き場所

日当たりと水はけの良い場所を好み、冬場は室内、春～秋は室内外出来るだけ日当たりの良い場所に置く。軽い霜程度なら耐えるので、暖地であれば戸外でも冬越し出来る。弱アルカリ性で砂質の用土が適している。

その他の解説

花後は剪定をして樹形を整える。

特徴1

オーストラリアのみに自生する常緑低木。耐乾性がある。過湿を嫌うので水の与え過ぎには注意する。多湿にすると根が腐りやすくなる。

特徴2

オーストラリア固有の植物で、約12種ほどがウエスタンオーストラリア州に自生するといわれ、現地では樹高2～3mになる常緑低木。枝はよく分枝し、長さ3cmほどの線形の葉が対生する。花びらに光沢があり、ロウ細工のような質感があることからワックスフラワーと名付けられた。2～4月頃、可愛らしい小花を無数につけ、花色は白、ピンク、赤、紫などがあり園芸品種も多い。